

川越ロータリークラブ 会 報 No.6

2025 年 8 月 5 日 第 3534 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：105 名 免除出席者：2 名 正会員出席者：60 名 出席者：62 名 出席率：59.05%

プログラム

点鐘（12：30）／国家：君が代、ロータリー
ソング（第1例会：奉仕の理想）／ビジター・
お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／
幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス
／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：
山崎SAA〉

《卓話講師紹介》内田緒織様

（医）愛和会 愛和病院 経営統括室

（有）アイワメディカルサービス 取締役

会長の時間

2025-26 年度 会長 吉澤 徳安

理事会報告

・スナックゴルフ大会の支援

8 月 25 日にスナックゴルフ大会
が開催されます。小学生を対象にしたこのイベ
ントは、オリンピックのレガシーとして行わ
れ、今年度も人の派遣と資金の支援を行うこと
としました。

・リレーフォーライフジャパン 2025 川越

廣瀬会員からの提案、リレーフォーライフジャ
パン 2025 川越を応援することとしました。

・川越市織物市場への支援

川越市の都市計画部からの依頼に基づき、川越
市織物市場の標識設置への支援について理事会
の了解を得、詳細は今後審議される予定です。

・財団の壺・一円玉募金の使い道

財団の壺の募金は財団関係のクラブ活動に、一
円玉募金は国際奉仕的な活動に使用することが
決定されました。

・事務局の夏季休暇

8 月 9 日から 17 日まで事務局が夏季休暇に入る
ため、緊急の連絡は会長・幹事に直接お願いし
ます。

・地区大会のチャリティーゴルフコンペ



地区大会のチャリティーゴルフコンペ同日、10
月 6 日(月)別途川越 RC のコンペを開催します。

・ウクライナの戦争孤児支援食堂プロジェクト
ウクライナの戦争孤児支援食堂プロジェクトへ
の協力については、川越 RC としては 5 万円を寄
付することとし、国際奉仕の一環であるため一
円玉募金から資金を拠出する予定です。

・コンプライアンスについて

コンプライアンスとは単に法令遵守だけでは
なく、組織の評判やブランド価値の確保が重要
で、今年度は川越 RC のブランド価値である
「品」で勝負したいと思います。

幹事報告

2025-26 年度 幹事 高橋 哲彦

- ・配布物：会報、8/25 スナック
ゴルフ案内、10/6 チャリティー
コンサート、8/30 COEDO KAWAGOE F.C 試
合、卓話資料
- ・8 月のレート 1 \$ = 149 円（7 月 145 円）
- ・次週 1 2 日は例会休会
- ・回覧 台北西北 RC65 周年、11/2 スリーデーマ
ーチ、地区 5 年未満会員研修の出欠



委員長報告

・地区行動計画委員会報告（高橋幹事）

川越 RC からは吉澤会長と私が参加し、各クラ
ブの取組や問題点についてディスカッション
を行いました。

・次週（8/19）卓話担当：

戦略計画委員会栗原委員長
行動計画推進リーダー会議に



坂口ガバナーと共に出席しましたので、次々週の卓話で各クラブの状況等をお話します。

ニコニコボックス

●(医)愛和会愛和病院経営統括室、(有)アイワメディカルサービス取締役内田緒織様、本日の卓話よろしくお願いします。楽しみにしております。<会長、幹事>

●医療法人愛和会愛和病院内田様、本日の卓話宜しくお願い致します。<町田>

●本日の卓話担当、会員増強・選考委員会町田委員長、卓話講師(医)愛和会愛和病院経営統括室内田緒織様よろしくお願いします。少子化の現状と愛和病院の取り組み楽しく聞かせて頂きます。<小橋、相原、栗原、小杉、中野(文)、小高、野溝、長瀬、戸口、坂口、山崎(大)、鈴木(尚)、小林、山崎(共)、八木、的矢、神谷、永島、和田(尚)、齊藤(智)、津田、西川、岩堀、廣瀬、近藤、高木、長岡、水村、西澤、石井、中田(浩)、高原>

●西川年度の事業である同心町の石碑の設置、広報かわごえに掲載されました。川越市への貢献度が高いです！<西澤、栗原、相原、中野(文)、小杉、小高、野溝、坂口、菅田、八木、町田、齊藤(智)、西川、廣瀬、鬼頭、石井>

●愛和病院内田様、日頃お世話になっております。本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしています。一言「愛は勝つ！」<鈴木(健)>

●先週は納涼例会のアトラクション、オールディーズ、楽しく聴かせてもらいました。男性リードボーカル、しばり出す様な声で頑張っていました。少し肩がこったかな。<片山>

合計58,000円

卓話 担当: 会員増強・選考委員会町田委員長

講師: 内田緒織(うちだ さおり)様

(医)愛和会 愛和病院 経営統括室

(有)アイワメディカルサービス 取締役

<自己紹介と経歴>

・私は川越市の内田家に嫁ぎ、5人の子供を愛和病院にて出産しました。最初の3人は出産後は仕事復帰しましたが、後の2



人は専業主婦として出産し、その後、出産でお世話になった愛和病院に就職し、現在は愛和病院の経営統括室と関連会社の取締役を務めています。保育や社会福祉などの資格も取得し、先月、孫も2人愛和病院で生まれたばかりです。

<少子化の現状と背景>

- ・1950年の日本の出生数は233万人、2023年は68万人と急激に減少しています。合計特殊出生率も1.15(東京都は0.96)まで低下し、人口維持に必要な2.07を大きく下回っています。
- ・少子化の要因は女性の社会進出、経済的不安、教育費負担、価値観の多様化など複合的です。

<川越市と愛和病院の出産状況>

- ・1973年開院当時は川越市で約5000人の出生でしたが、2022年は1898人に減少。愛和病院では昨年2462人の出産を扱い、川越市の約70%が当院で出産したことになります。
- ・川越市内で出産できる施設は現在当院を含め2か所のみになっています。

<愛和病院の特長と取り組み>

- ・産科・婦人科・小児科・皮膚科・形成外科を持ち、職員320人のうち3人に1人が自院で出産経験があります。
- ・施設は川越市内に5か所、無料シャトルバスで連携しています。
- ・52年間で10万人目の「AIWAっ子」誕生を目前に控えています。

<無痛分娩の推進>

- ・2024年5月から24時間365日無痛分娩対応を開始しました。出産の2人に1人が無痛分娩を選択しています。東京都では10月から無痛分娩に10万円補助も。

<産後サポート・育児支援>

- ・フランス料理のフルコースや快適な個室など、産後の母親の心身ケアを重視。
- ・産後2週間から2歳まで8回の乳児健診、予防接種等の一括管理。

<地域連携・社会貢献>

- ・川越市と連携し、病児保育や小学校での「いのちの授業」も実施。
- ・妊娠から更年期まで女性の一生を支える体制を構築。